

特定小電力動物検知システム用受信アンテナ
藤田式HB9CV型アンテナ 受信状態チェックシート

諸元

アンテナ形式 : HB9CV型 (位相差給電方式)
周波数 : 142.95MHz (中心周波数)
サイズ : ブーム長 250mm、素子径5mm(平均)
素子長(片側) 473mm(前)、525mm(後)

受信状態チェック項目

1-1 基本的に信号を受信

できる ・ できなくなった (聞こえなくなった、聞こえにくくなった)

1-2 IDの受信状態は従前と、

変わらない ・ エラーが増えた(ビーコンは良く聞こえるがIDが表示できない等)

2-1 雑音について

雑音が減った ・ 雑音が増えた ・ 雑音のため受信できなくなった

2-2 雑音が増えた場合

ザラザラ音が増えた ・ 高音(ピーヒャラ音など)が増えた ・ その他()

3-1 受信範囲 1 アンテナは正確に発信源 ・ 目標に

向いている ・ 向いていない (ずれの大きさは 度くらい)

3-2 左右のキレ、従前と比較して

広がった ・ 変わらなかった ・ 狭くなった(悪くなった、境目が不明瞭等)
ユーザーの基準で左右併せて、従前は(度)、本アンテナは(度)

4-1 受信範囲 3 アンテナ真後ろを方向を発信源に向けたとき、本来の受信方向と比べて

劇的に弱くなった ・ ほとんど差が無かった ・ むしろ強くなった

4-2 差(弱くなった場合、強くなった場合どちらも)が認められた場合、Sメーターの振れ幅で

1~2 ・ 3~4 ・ 5以上 の差が認められた

4-3 アンテナを1周回転したとき、信号の強さの変化で、アンテナ前方のほか

斜め後 ・ その他() も強かった

5-1 従前のアンテナと比較して 従前のアンテナの形式は

ヤギアンテナ(素子) ・ HB9CV ・ ループ ・ その他()

5-2 従前のアンテナと比較して 全体的に感度は

ビーコン : 強くなった ・ 変わらなかった ・ 弱くなった
ID信号 : 強くなった ・ 変わらなかった ・ 弱くなった

6-1 受信感度の程度 1 設問5-2で強くなった場合、従前よりも遠くから受信できるようだ

ビーコン : 1.5倍程度 ・ 2倍程度 ・ 3倍以上
ID信号 : 1.5倍程度 ・ 2倍程度 ・ 3倍以上 でも確認可能

6-2 受信感度の程度 2 設問5-2で強くなった場合、同じ距離でSメータの振れ幅が

ビーコン : 1目盛 ・ 2-4目盛 ・ 5目盛以上 大きくなった(受信機本体)
ID信号 : 1目盛 ・ 2-4目盛 ・ 5目盛以上 大きくなった(デコーダー側)

6-3 受信感度の程度 3 設問5-2で弱くなった場合、ビーコン受信(ID確認)可能な距離が、

ビーコン : 2/3位 ・ 1/2位 ・ 1/2以下 に短くなった
ID信号 : 2/3位 ・ 1/2位 ・ 1/2以下 に短くなった

6-4 受信感度の程度 2 設問5-2で弱くなった場合、同じ距離でSメータの振れ幅が

ビーコン : 振れなくなった ・ ()目盛減衰した(受信機本体)
ID信号 : 振れなくなった ・ ()目盛減衰した(デコーダー側)

7-1 その他気がついた点(重量、操作性など)、他総合的な評価感想

ありがとうございました